

CONTENTS

- 1 ごあいさつ
- 2 環境問題に対する基本方針-01
平和紙業株式会社の環境問題に対する基本方針
平和紙業株式会社 環境方針
- 4 環境問題に対する基本方針-02
環境目的・目標
環境保全体制
- 6 認証更新レポート-01
環境マネジメントシステムおよび森林認証制度
- 8 環境保全活動-01 エコロジーペーパーの開発
- 10 環境保全活動-02 エコロジーペーパーの開発
- 12 環境保全活動-03 エコロジーペーパー啓発活動の歩み
- 14 トピックス-01
古紙を配合したFSC™森林認証紙を発売
- 16 トピックス-02
市場回収古紙100%を使用した再生ケント紙を発売
- 18 2010年度 環境データ
エコロジーペーパーについて
グリーン購入シェアについて
紙類リサイクルについて
エネルギー使用量について
OA用紙使用量について
配送重量・距離の把握
- 20 まとめ
会社概要



東日本大震災において被災された方々に、
謹んでお見舞いを申し上げます。

私たち平和紙業は、従来から「環境と共生できる紙」を『エコロジーペーパー』と位置づけ、持続可能性を重視した様々な環境対応紙（再生紙・非木材紙・シリアルペーパー・森林認証紙・間伐材紙・グリーン電力用紙など）を開発し、その普及と販売に努めてまいりました。

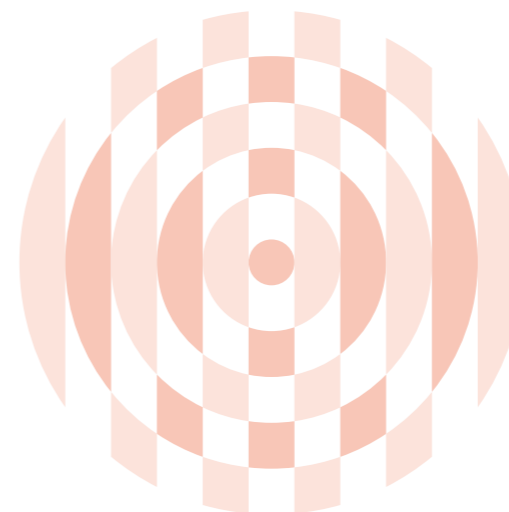
企業として、必要とされるモノを必要とされる人にご提供するため、紙流通業を担う私たちは、それぞれの製紙メーカーに独自の企画を提案・依頼することで、市場の要望に沿った紙を商品化してまいりました。

多くの方々に、『エコロジーペーパー』を知っていただき、紙1枚からできる環境活動を広められるよう、『エコロジーペーパー』の啓発活動の推進を通して、その環境価値を積極的に情報発信し、社会から寄せられる要望に対して誠意をもって応えていくこと。そして、お客様にとってそのご提供方法は最善なのか、その品質にご満足いただけているのかを常に考え、行動しています。

「環境との共生」が今まで以上に意識される中、社員一人ひとりが自らの環境意識の向上に努め、日々の行動において環境法規制の順守を徹底するとともに、環境目的・目標の達成に向けた様々な実行計画を、さらに推し進めてまいります。

これからも皆様からのあたたかいご理解と倍旧のご支援を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

代表取締役社長
小島勝正





ひまわりの芯が、螺旋を描くたくさんの小さな花で形成されるように。

環境問題に対する基本方針

01

平和紙業株式会社の 環境問題に対する基本方針

平和紙業株式会社は、その事業活動により発生する環境負荷の削減行動を会社・社員一丸となって努力するとともに、地球環境と共生できる多様な紙『エコロジーペーパー』の開発と啓発活動を通じ、21世紀の新しい紙の文化向上に貢献する。

平和紙業株式会社 環境方針

基本理念

平和紙業株式会社は、その事業活動が環境に与える影響を認識し、「平和紙業株式会社の環境問題に対する基本方針」を踏まえ、下記行動指針に沿って会社・社員一丸となり、地道にかつ継続的に地域社会および地球規模での環境保全に積極的に取り組んでいきます。

行動指針

①省資源・省エネルギーの推進

紙・電力等エネルギー使用量および廃棄物の削減・リサイクルを推進するとともに、グリーン購入を積極的におこない、環境負荷低減ならびに環境汚染予防に努めていく。

②環境関連法規等の順守

国および関連自治体の環境関連法規等を順守していく。

③環境保全活動の継続と改善

環境目的・目標を具体的に定めて取り組みを展開し、環境マネジメントシステム監査を定期的を実施し、環境保全活動ならびに環境マネジメントシステムの継続的な向上に努めていく。

④啓発活動の推進

当社の特徴である『エコロジーペーパー』の販売を推進するとともに、販売推進活動、エコロジーイベント、環境教育および情報収集活動を通じ、一般生活者ならびに社員一人一人が環境保全活動に対する認識を深め、環境保全に対する具体的な行動をおこなっていくための啓発活動を継続的に推進していく。

⑤情報の公開

この環境方針は、ホームページへの掲載および常設ショールームでの印刷物配備をおこない、広く社会に公開していく。



木々の樹皮が、同じような紋様の繰り返しで分かれるように...

環境問題に対する基本方針 02

環境目的・目標

社員一人ひとりが商品やサービスなどの事業活動を通じた環境活動や環境情報の受発信などの環境コミュニケーションを考え、環境側面の抽出作業に参加しています。抽出された著しい環境側面「サービス・エコ商品」「教育」「社内美化」「文具類」「環境順法」「環境データ」「火災の発生」の7項目を基に、環境目的・目標を立て具体的な行動計画を推し進めました。

環境目的

1 エコロジーペーパー啓発活動の推進

営業部門：得意先エコ商品勉強会の開催 年間開催回数36回
 業務部門：仕入先エコ商品勉強会の開催 年間開催回数20回
 販売推進部門：展示会・セミナーの開催 年間開催回数18回

2 環境意識の向上

管理部門：環境教育の実施 社内研修年間58回 社外研修年間10回
 社内美化運動の実施 年間実施回数各サイト4回
 業務部門：製紙メーカーとの品質管理の確認徹底 品質管理の確認達成率100%

3 省資源・省エネルギーの推進

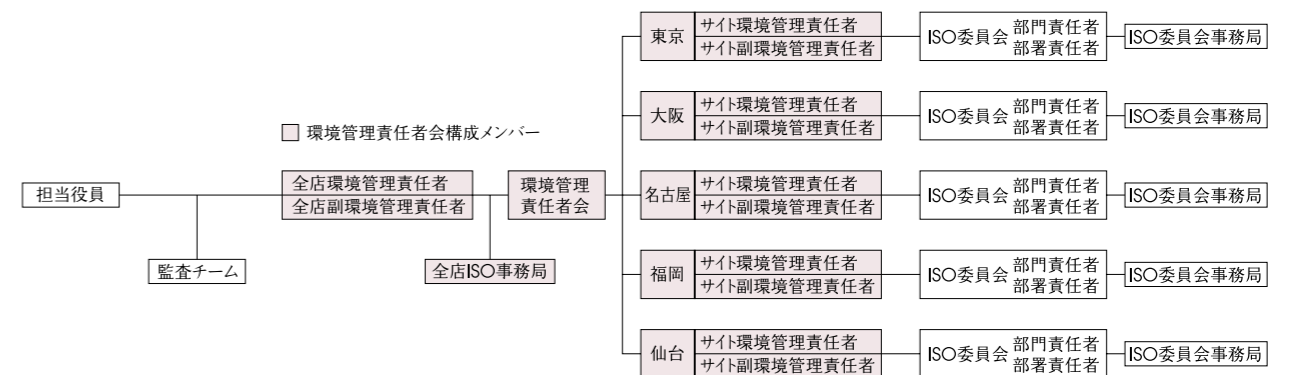
全部門：グリーン購入ルールの徹底 購入シェアの拡大 シェア80%以上 購入金額の把握
 営業部門：エコロジーペーパー販売シェアの把握 基準値±3ポイント以内
 業務部門：エコロジーペーパー在庫シェアの把握 基準値±5ポイント以内
 配送重量・距離の把握 データの把握
 管理部門：環境負荷項目の月次管理 月例にて数値報告

4 環境法規制の順守

全部門：特定環境関連法規制等順守の確認 月次管理

環境保全体制

環境保全体制は、平和紙業環境マネジメントシステムに基づいて下記の図のように構成されています。





苔の葉が、中心から外側へ全方位に広がるパターンを描くように...

認証更新レポート 01

環境マネジメントシステムおよび森林認証制度

●ISO14001環境マネジメントシステム

ISO (International Organization for Standardization 国際標準化機構) による、ISO14001 環境マネジメントシステム (JISQ14001) を 1999 年 9 月に東京にて紙流通業界として初めて審査登録をいたしました。

ISO14001 は組織(企業、各種団体など)の活動・製品およびサービスによって生じる環境への影響を持続的に改善するためのシステムを構築し、そのシステムを継続的に改善していくことが要求されています。この中で、環境負荷の低減および有益な環境影響の増大、組織の経営改善、環境経営が期待されます。

2000年10月に大阪・名古屋、2002年8月には全本支店で審査登録をし、環境負荷削減活動を実施しています。

2010年9月、10年以上にわたり環境マネジメントシステムの登録を継続し、環境負荷削減活動の維持・向上に努めたことが評価され、財団法人日本規格協会よりマネジメントシステム永年登録表彰(環境区分)を受けました。

2010年7月に定期維持審査を受け、登録継続となりました。



※CoC認証 (Chain of Custody 生産・流通・加工までの管理連鎖認証) とは「適正な森林管理」を認証した森林からの林産物の製品を普及させるため、生産、流通、加工のすべての過程において、認証材にそれ以外の材が混入しないように管理・製造されていることを認証するものです。認証された製品が市場に増え、購入が進むことによって、森林が守られ、森林の破壊や劣化を招くことなく木材消費が進むというシステムです。

●FSC™ 森林認証

FSC 森林認証制度 (Forest Stewardship Council 森林管理協議会) による、CoC 認証(Chain of Custody 生産・流通・加工までの管理連鎖認証) を 2004 年 3 月に取得しました。FSC は森林の継続的で適切な育成管理を目的に、1993 年 10 月にドイツ・ボンを本部に設立された非営利の会員制組織です。この組織は、適切な森林管理育成の基準を作成し、その基準に沿って、付託する審査機構が申請された森林を審査し、適正と認定した場合、その森林のパルプから製造された紙が FSC 認証として認められます。

2010 年 8 月に更新審査を受け、認証継続となりました。



●PEFC 森林認証

PEFC 森林認証制度 (Programme for the Endorsement of Forest Certification Schemes) による、CoC 認証 (Chain of Custody 生産・流通・加工までの管理連鎖認証) を 2007 年 10 月に取得しました。

PEFC は持続可能な森林管理の促進を目的に、1999 年 6 月にルクセンブルクを本部に設立された非営利、独立の NGO 組織です。

この組織は、各国で個別に策定された森林認証制度の審査をおこない、制度間の相互承認を推進するための国際統括組織です。

2010 年 8 月に更新審査を受け、認証継続となりました。



エコロジーペーパーの開発

紙は主に木材繊維からつくられています。樹木は、大気中の二酸化炭素を吸収し、それを貯えることにより成長します。植林をおこない森林を増やすことは、二酸化炭素の貯蔵量を増やし、地球温暖化防止に役立ちます。森林は一度伐採しても、植林して適切に管理すれば、再度、森林へと育てることができます。このため、森林は「循環資源」とも「再生可能資源」ともいわれています。私たちはこの森林を守るため、『エコロジーペーパー』の開発・普及に努めています。

●再生紙

古紙は浅草紙（江戸時代のトイレトペーパー）などの原料として、古くから私たちの生活の中で利用されてきました。現在、古紙は製紙原料の約60%を占めていますが、その6割はボール紙など「板紙」として利用されています。しかし、今や「板紙」への利用率は限界に近づき、近年はコピー用紙・新聞用紙や印刷用紙など「洋紙」への再生利用が進められています。

私たちは、紙の用途や環境への負荷を考慮したうえで、古紙を有効活用した商品の開発に努めています。



【エコマーク】

私たちの身の回りにある様々な商品の中で、環境負荷が少ないなど環境保全に役立つと認められている商品につけられるマークです。

消費者のみなさんがこのマークを見て、暮らしと環境の関わりを考えたり、環境にやさしい商品選択に役立てていただくことを目的としています。

●非木材紙

非木材紙とは、針葉樹および広葉樹以外の植物繊維を原料にした紙のことです。楮・三椏・雁皮の韌皮繊維を利用した和紙も非木材紙です。

私たちは、栽培植物のケナフ、さとうきびの残渣であるバガスなど、それぞれの原料が持つ独特な肌合いを活かした非木材紙を開発してきました。それらは葉書や便箋、卓上カレンダー、パンフレットの表紙、包装紙など幅広い用途に採用されています。



【非木材グリーンマーク】

安定供給、品質面で十分に満足できると判断された非木材パルプを使用した紙や紙製品、加工品につけられるマークです。地球環境保全に役立てるために、木材の補完資源としての非木材を利用した製品開発、啓発活動と利用普及を図ることを目的としています。

●シリアルペーパー

シリアルペーパーとは、食品加工時などに排出される未利用の表皮や繊維を活用し、それをパルプ原料に混ぜて紙へと抄きあげたものです。産業廃棄物の有効利用という意味ではもちろんのこと、それを排出元の企業が自社の制作物として使用することにより、環境課題に対する自らの姿勢もアピールすることができます。

これまでに和菓子の小豆カスを利用した包装紙や、ビール製造時に発生するモルトフィード（ビールのカス）を利用した段ボール、ウール製品やスーツ繊維を利用したステーショナリーペーパーなど、特徴ある数々の素材開発に取り組んでいます。

ハチの巣に、強固な結びつきをしめす三又路の結合が見られるように...



完全なる形の球体が、どこからでも円という同じ形を見せるように…。

環境保全活動 02

●森林認証紙

森林認証紙とは、適切に管理されていると認証された森林資源を活用した紙のことです。「森林認証制度」とは、各国・各地域の事情を尊重しながらも、より普遍的な価値観に基づき、「持続可能な森林経営」が正しくおこなわれていることを、主に第三者機関が評価し、認証する制度です。森林認証紙は、永続的な森林の保護育成に寄与する新しいタイプのエコロジーペーパーです。環境保全のために、改めて森林に目を向け、限りある森林資源を守る取り組みに、今後も注力していきます。



【FSC™ロゴマーク】

認証された森林より産出された木材・チップから作られた用紙であることを示すマークです。



【PEFCロゴマーク】

認証された森林より産出された木材・チップから作られた用紙であることを示すマークです。

●間伐材紙

間伐材紙とは、植林された森林を健全に育成するために伐採した「間伐材」を活用した紙のことです。木々で込み合った森林の土壌には日光が十分に届かず、木々や下草の成長を阻害します。適切に間伐をおこない管理された森林は、太い幹としっかりとした枝葉によって二酸化炭素を多量に吸収し、地球温暖化防止にも役立ちます。間伐材紙は、新しい環境循環型社会に寄与するエコロジーペーパーです。



【間伐材マーク】

間伐や間伐材利用の重要性をPRし、間伐材を用いた製品であることを表示するマークで、間伐推進の啓発・普及および間伐材の利用促進と消費者の製品選択に役立てていただくことを目的としています。

●グリーン電力用紙

グリーン電力とは、太陽光・風力・水力・地熱・バイオマスなどの自然エネルギーを使用して、二酸化炭素の排出抑制という付加価値をもたせた電力のことで、現在、国が進めている地球温暖化防止対策の1つとして注目されています。グリーン電力活用の手法は、製紙メーカーから抄造時電力の申告を受け、その容量に相当するグリーン電力（風力発電）を平和紙業が購入し、環境価値を有する紙として販売をしています。カーボンオフセット*の仕組みを活用し、二酸化炭素排出削減に貢献することにより、地球温暖化防止に努めていきます。



【エネルギーグリーンマーク】

グリーン電力の持つさまざまな環境価値を第三者機関が評価して証書化された「グリーン電力証書」を取得している商品に表示可能なマークです。

※カーボンオフセットとは、日常生活や経済活動において避けることができない二酸化炭素などの温室効果ガスの排出について、まずできるだけ排出量が減るよう削減努力をおこない、どうしても排出される温室効果ガスについて、排出量に見合った温室効果ガスの削減活動に投資することなどにより、排出される温室効果ガスを埋め合わせるという考えです。(環境省ホームページより)

環境保全活動の歩み



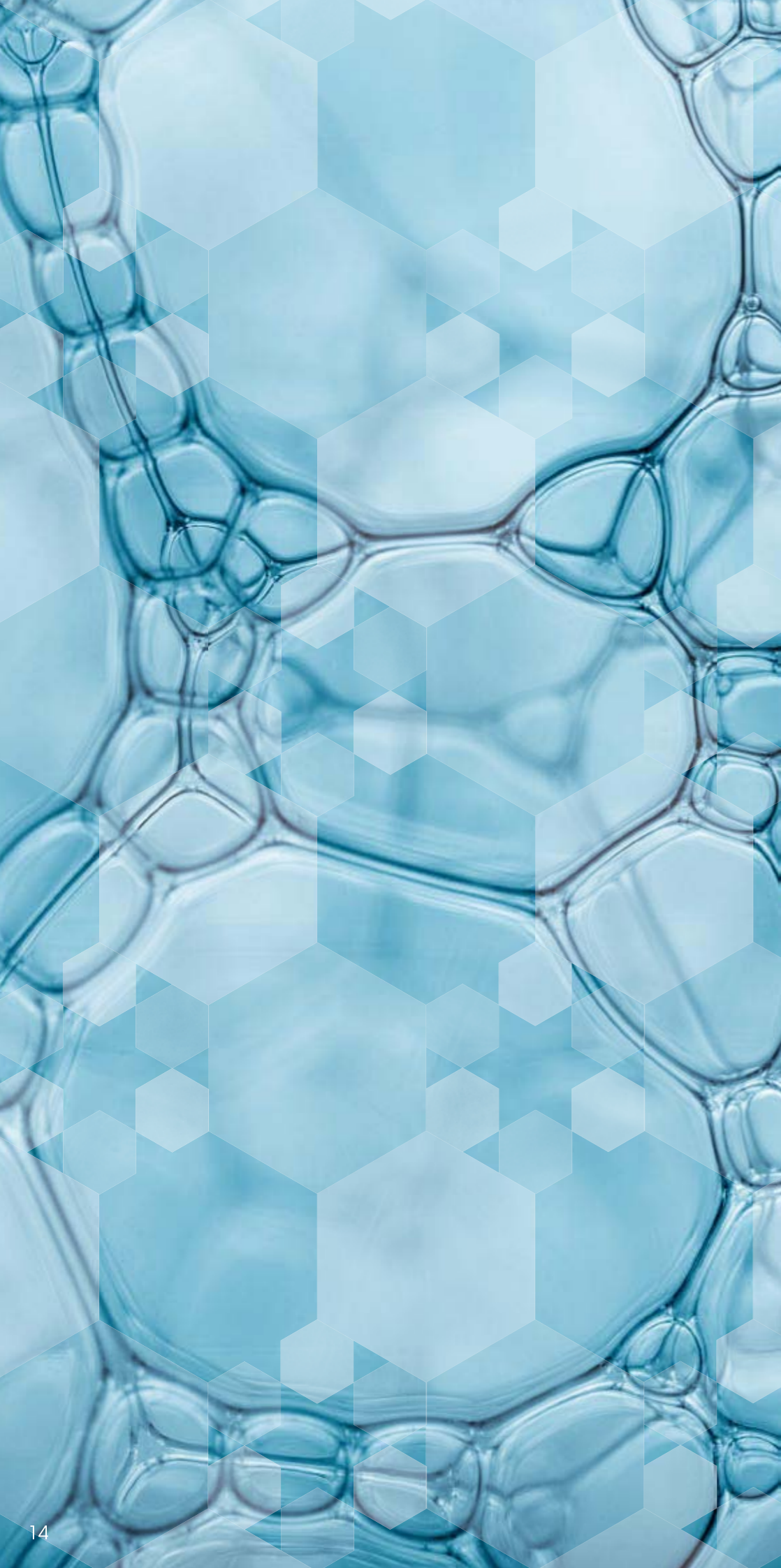
環境保全活動 03

エコロジーペーパー啓発活動の歩み

- 2010年 4月 得意先エコ商品勉強会(東京2回・大阪1回)
- 5月 得意先エコ商品勉強会(東京1回・名古屋2回・福岡1回・仙台1回)
FSC™認証林見学会(特種東海製紙/東京)
- 6月 得意先エコ商品勉強会(東京2回・大阪1回・名古屋1回・福岡2回)
仕入先エコ商品勉強会(東京2回・大阪1回)
東北燐紙会研修会(メルパルク仙台/仙台)
- 7月 得意先エコ商品勉強会(東京1回・大阪5回・仙台1回)
仕入先エコ商品勉強会(東京1回・大阪1回・仙台1回)
エコロジーペーパーセミナー(大阪)
- 8月 得意先エコ商品勉強会(東京1回・大阪2回・名古屋2回・福岡1回)
仕入先エコ商品勉強会(東京2回)
環境対応紙と環境マーク展(ペーパーボイス東京/東京)
Think PAPER展 OLD-NEW in 京都(京都文化博物館/大阪)
九州燐紙会研修会(博多スターレーン/福岡)
- 9月 得意先エコ商品勉強会(大阪1回)
エコロジーペーパーセミナー(東京)
Dear展(ペーパーボイスヴェラム/名古屋)
- 10月 得意先エコ商品勉強会(東京2回・仙台1回)
仕入先エコ商品勉強会(東京1回・名古屋1回・仙台1回)
エコロジーペーパーセミナー(東京)
- 11月 得意先エコ商品勉強会(大阪3回・福岡1回・仙台1回)
仕入先エコ商品勉強会(大阪1回)
デザイナー工場見学会(王子特殊紙/東京)
Think PAPER展 BEFOR_AFTER(ペーパーボイス大阪/大阪)
東北燐紙会工場見学会(トッパンプロスプリント/仙台)
- 12月 得意先エコ商品勉強会(大阪1回・名古屋1回・福岡1回)
仕入先エコ商品勉強会(東京1回・福岡1回)
エコロジーペーパーセミナー(東京)
エコ紙で作るあかり展(ペーパーボイス大阪/大阪)

- 2011年 1月 得意先エコ商品勉強会(大阪1回・名古屋1回)
エコロジーペーパーセミナー(東京)
環境対応紙展(ペーパーボイスヴェラム/名古屋)
- 2月 得意先エコ商品勉強会(東京1回・大阪2回・名古屋1回)
仕入先エコ商品勉強会(東京1回・大阪2回・名古屋1回)
九州燐紙会工場見学会(川口合成・MOLZA/福岡)
- 3月 得意先エコ商品勉強会(福岡2回)
over 80 points 環境対応紙と環境マーク展(ペーパーボイス東京/東京)

※()内の東京・大阪・名古屋・福岡・仙台は各サイト名を示しています。



一つひとつの泡が、互いに三方に120度の角度をなして出会うように…。

トピックス 01

古紙を配合した
FSC™森林認証紙を発売

「グラフィーCoC」
グラフィーシリーズ(グラフィー・グラフィーエコ・グラフィー
テキスト)の3銘柄を統廃合し、新しく「グラフィーCoC」
として発売いたしました。

紙肌は、紙らしいテクスチャーを重視した肌合いとしました。
4色のうち、2色(ナチュラルGS、パールホワイトGS)は、
改正グリーン購入法に適合しており、これまで待ち望まれて
いた、ファンシーペーパーでのグリーン購入法適合商品と
して幅広い用途にご使用いただけます。



●ナチュラルGS、パールホワイトGS(改正グリーン購入法適合商品)

最低保証の古紙配合率 65% 評価点 55

FSC™森林認証紙 クレジット 評価点 35

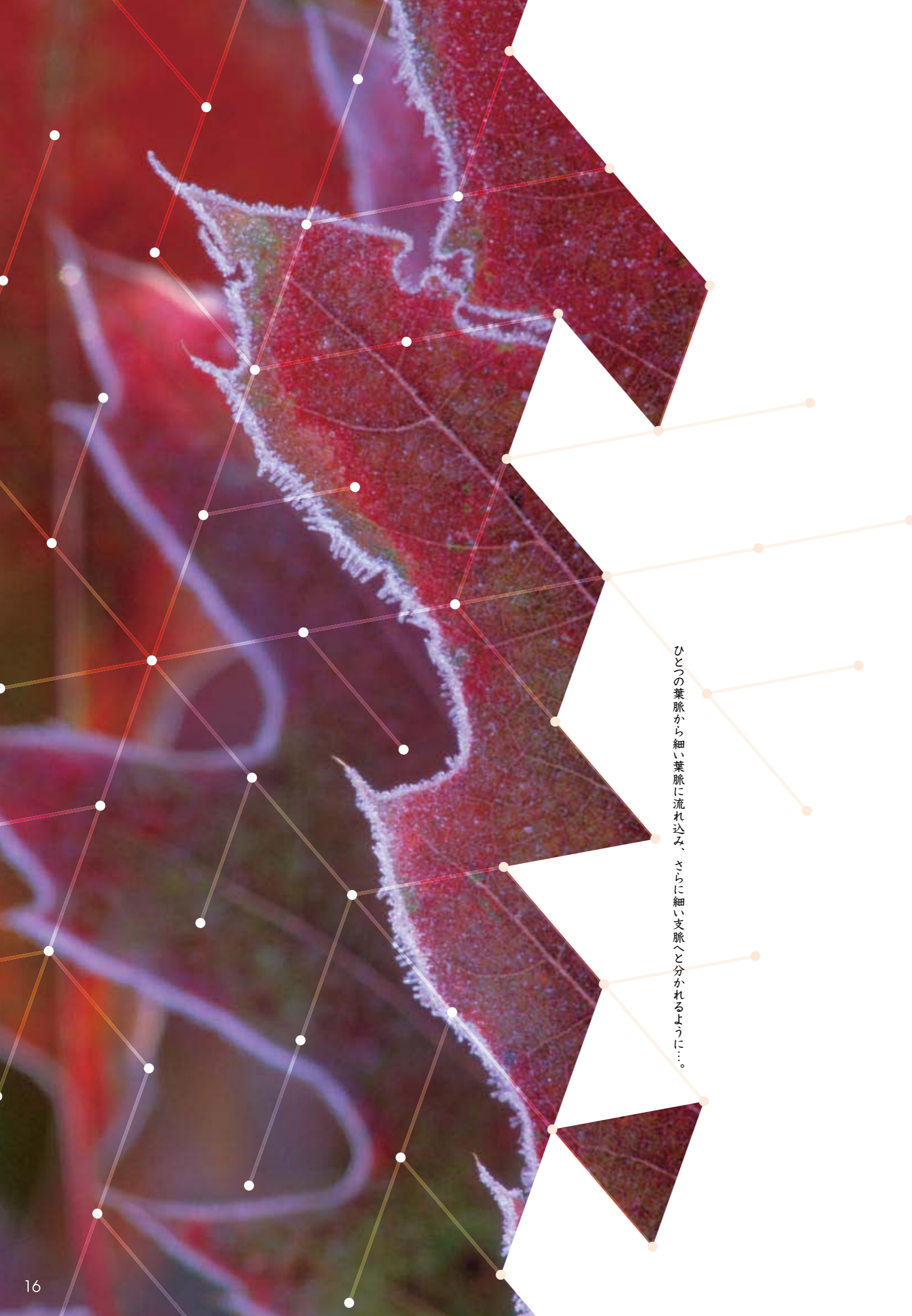
古紙リサイクル適合ランク A 評価点 5

総合評価値 95

グリーン購入法適合商品として、他の商品と区別するため、

GS=Green Styleを色名につけています。

●ホワイト、クリスタルホワイト(古紙20%以上、FSC™森林認証紙)



ひとつの葉脈から細い葉脈に流れ込み、さらに細い支脈へと分かれるように。

トピックス 02

市場回収古紙100%を使用した
再生ケント紙を発売

「クラークケント100GS」

100%再生古紙を使用した「クラークケント100GS」を発売
いたしました。

古紙の更なる有効活用をとの声を受け、市場回収古紙
100%を使用した再生ケント紙です。

改正グリーン購入法に適合しており、名刺・ポストカードなどの
紙製品用途に幅広くご使用いただけます。



●クラークケント100GS(改正グリーン購入法適合商品)

最低保証の古紙配合率	100%	評価点	90
古紙リサイクル適合ランク	A		—
総合評価値			90

グリーン購入法適合商品として、他の商品と区別するため、
GS = Green Styleを商品名につけています。

エコロジーペーパーについて

①エコロジーペーパーの開発

	2010年度実績	2009年度実績
開発数	7銘柄	4銘柄

②販売シェアの把握

	2010年度実績	2009年度実績
東京	基準値+2.2ポイント	基準値+5.9ポイント
大阪	基準値+0.6ポイント	基準値+2.8ポイント
名古屋	基準値+1.1ポイント	基準値+3.3ポイント
福岡	基準値+1.2ポイント	基準値+2.3ポイント
仙台	基準値+0.3ポイント	基準値+4.4ポイント
全サイト計	基準値+1.4ポイント	基準値+4.2ポイント

※基準値とは、前年度の実績を参考に算定した販売シェアの予測値です。
すべてのサイトにて基準値よりプラスの販売シェアとなりました。

③在庫シェアの把握

	2010年度実績	2009年度実績
全サイト計	基準値-1.3ポイント	基準値+6.4ポイント

※基準値とは、前年度の実績を参考に算定した在庫シェアの予測値です。
※在庫の管理は全サイト一括管理となっています。
全サイト計で、基準値よりマイナスの在庫シェアとなりました。

④普及活動の推進

目標：得意先エコ商品勉強会(年36回)
仕入先エコ商品勉強会(年20回)
エコイベントの開催(年18回)

得意先エコ商品勉強会

	2010年度実績	目標
東京	10回	10回
大阪	17回	9回
名古屋	8回	7回
福岡	8回	6回
仙台	4回	4回
全サイト計	47回	36回

※すべてのサイトで目標を達成しました。

仕入先エコ商品勉強会

	2010年度実績	目標
東京	8回	8回
大阪	5回	5回
名古屋	2回	3回
福岡	1回	2回
仙台	2回	2回
全サイト計	18回	20回

※東京・大阪・仙台で目標を達成しました。

エコイベント

	2010年度実績	目標
東京	8回	8回
大阪	4回	4回
名古屋	2回	2回
福岡	2回	2回
仙台	2回	2回
全サイト計	18回	18回

※すべてのサイトで目標を達成しました。

グリーン購入シェアについて

目標：グリーン文具購入シェア80%以上

	2010年度実績	2009年度実績
東京	89.1%	88.2%
大阪	94.7%	94.5%
名古屋	97.2%	97.4%
福岡	80.1%	98.0%
仙台	87.1%	91.9%
全サイト計	90.8%	93.1%

※すべてのサイトで目標を達成しました。

紙類リサイクルについて

	2010年度実績	2009年度実績
東京	6,730kg	6,250kg
大阪	1,930kg	1,950kg
名古屋	4,450kg	7,700kg
福岡	1,306kg	1,582kg
仙台	8,150kg	6,210kg
全サイト計	22,566kg	23,692kg

※紙類(PPC用紙・新聞紙・ダンボール他)を
リサイクルしています。

エネルギー使用量について

①電気

目標：EE指標0.99以下または使用量1%削減

	2010年度実績	2009年度実績	使用量前年比
東京	1.07	1.10	+3%
大阪	1.01	1.11	-2%
名古屋	1.09	1.02	+7%
福岡	0.71	1.00	-31%
仙台	1.14	0.97	+4%
全サイト計	0.82	1.07	-21%

※EE指標は福岡および全サイト計で目標を達成しました。
※大阪・福岡および全サイト計で使用量を削減しました。

②営業車用ガソリン

目標：EE指標0.99以下または使用量1%削減

	2010年度実績	2009年度実績	使用量前年比
東京	1.12	1.05	+7%
大阪	1.28	1.07	+24%
名古屋	1.14	1.05	+12%
福岡	1.05	1.05	+2%
仙台	1.12	0.93	+3%
全サイト計	1.17	1.07	+13%

※すべてのサイトで目標を達成することができませんでした。

◎EE指標とは、環境負荷削減活動を表す指標で、
単位あたりの活動成果と環境負荷量の変動率を比較し、
環境効率を指数で表現したもので、EEはEco-efficiency(環境効率)の略です。

OA用紙使用量について

①PPC用紙

目標：EE指標0.99以下または使用量1%削減

	2010年度実績	2009年度実績	使用量前年比
東京	1.01	1.36	-4%
大阪	1.01	1.03	-2%
名古屋	1.18	0.73	+15%
福岡	0.96	1.17	-6%
仙台	0.93	1.06	-15%
全サイト計	1.04	1.10	±0%

※EE指標は福岡・仙台で目標を達成しました。
※東京・大阪・福岡・仙台で使用量を削減しました。

配送重量・距離の把握

2010年度実績

	配送重量	配送距離
東京	8,135,853kg	1,203,683km
大阪	5,484,150kg	195,261km
名古屋	2,498,325kg	192,186km
福岡	626,694kg	20,977km
仙台	656,210kg	6,314km
全サイト計	17,401,232kg	1,618,421km

まとめ

2011年3月11日に起きた東日本大震災により、
一瞬にしてかけがえのない命、大地、海が失われました。
失うものの甚大さに、自然の力を目の当たりにするとともに、
日本国内のみならず、世界各地で被災地に向けた支援の輪が広がり、
人々がつながり地球の力も実感しました。

地球の恵みによって生まれた「紙」は、心が通い合うコミュニケーションツールとして、
時代も世代も国も越えて、大切に使われています。

とりわけ「特殊紙」の流通を生業にする私たちは、

『エコロジーペーパー』を通して、

「地球と人と心がつながる、より良い社会と未来」に向け、

情報を発信し続けることで、豊かな地球とコミュニケーションの輪が

さらに広がるよう行動してまいります。



自然はつねに、最もエネルギー消費の
少ない手段で最大効率を得るための
方法を探し出します。貝殻や植物のつる
巻、樹皮の紋様がフラクタルという幾何
学で成り立ち、水滴や気泡の集合が限
りなく球体へ向かうように、自然界は無
駄のない美しいデザインを生み出すので
す。そんな自然のように、豊かな環境を
大切にしたいと願っています。

創 立 1946年3月
資本金 21億784万円 (大証2部上場)
代表者 代表取締役社長 小島勝正
社員数 198名 (男135名・女63名)
売上高 203億円

事業内容

- 特殊紙、高級紙、技術紙をはじめ、
各種紙素材の開発、販売、輸出入
- 紙を素材とする新商品開発と商品化
- これらに付帯する一切の事業

本社・本支店

本 社	〒104-0033 東京都中央区新川1丁目22番11号	Tel.03-3206-8501
東 京 本 店	〒104-0033 東京都中央区新川1丁目22番11号	Tel.03-3206-8511
大 阪 本 店	〒542-0081 大阪市中央区南船場2丁目3番23号	Tel.06-6262-1212
名 古 屋 支 店	〒450-0002 名古屋市中村区名駅3丁目5番3号	Tel.052-563-2211
福 岡 支 店	〒812-0007 福岡市博多区東比恵3丁目23番34号	Tel.092-474-1812
仙 台 支 店	〒984-0015 仙台市若林区卸町3丁目1番7号	Tel.022-235-0811
海 外 事 業 部	〒104-0033 東京都中央区新川1丁目22番11号	Tel.03-3206-8531
札 幌 事 業 所	〒060-0013 札幌市中央区北13条西17丁目1番41号	Tel.011-717-3221
広 島 事 業 所	〒733-0833 広島市西区商工センター6丁目5番9号	Tel.082-277-6336
富 士 デ ポ	〒416-0946 富士市五貫島字地神1088	Tel.0545-63-1175
若 洲 デ ポ	〒136-0083 東京都江東区若洲2丁目4番18号	Tel.03-3522-8280
ペーパーロード大阪	〒577-0005 東大阪市七軒家19番15号	Tel.06-6744-5572
名古屋デポ	〒485-0056 小牧市小木南1丁目1番1号	Tel.0568-77-5335
欧州駐在員事務所	Winkelfelder Strasse 30 40477 Düsseldorf, F.R.Germany	Tel.49-0-211-46959501

ペーパーショップ・ギャラリー

ペーパーボイス東京	〒104-0033 東京都中央区新川1丁目22番11号	Tel.03-3206-8541
ペーパーボイス大阪	〒542-0081 大阪市中央区南船場2丁目3番23号	Tel.06-6262-0902
ペーパーボイスヴェラム	〒450-0002 名古屋市中村区名駅3丁目5番3号	Tel.052-541-4029

関係会社

平和興産株式会社		
本社・大阪事業所	〒577-0005 東大阪市七軒家19番15号	Tel.06-6744-5571
名古屋事業所	〒485-0056 小牧市小木南1丁目1番1号	Tel.0568-77-5335
株式会社辻和		
本 社	〒450-0002 名古屋市中村区名駅3丁目5番3号	Tel.052-582-5840
東 京 営 業 所	〒104-0033 東京都中央区新川1丁目22番11号	Tel.03-3206-8513
平和紙業(香港)有限公司	Room102-103, Hewlett Center, 54 Hoi Yuen Road, Kwun Tong, Kowloon, Hong Kong	Tel.852-2790-7775
平和紙業(上海)有限公司	Room1105, Sino-trans Mansion, No.188 Fujian Road(c), Shanghai 200001, P.R.China	Tel.86-21-6350-1005

この報告書についてのお問い合わせは下記へお願いします。

平和紙業株式会社 全店ISO事務局 (管理統括本部総務人事部)
〒104-0033 東京都中央区新川1丁目22番11号 TEL.03-3206-8501 FAX.03-3206-8500
E-mail soumu@heiwapaper.co.jp URL <http://www.heiwapaper.co.jp>

表紙：ハイジェントル ホワイト 135kg
(FSC™森林認証紙)

本文：ジェントル フェイス 110kg
(FSC™森林認証紙)



